

京都市子ども安全ネットワークニュース

Vol. 17 平成20年12月発行：京都市子ども安全会議事務局

教育委員会体育健康教育室 213-5472 http://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/soshiki/29-4-0-0-0_2.html

= 子どもの安心安全の確保へ 知恵を結集 =

平成20年度第2回京都市学校安全ボランティア講習会(11月12日 京都市総合教育センター)

今回の講習会では、実践発表やパネルディスカッションを通して、学校運営協議会の活動やニュース発行による情報発信、「青パト」の導入、行政の助成事業の活用、さらに見守り活動によって得られた喜びなどが熱心に話し合われました。

受講者300人も、「×」2色のカードでの回答やメモ用紙での意見提出によって積極的に参加し、会場は熱気に溢れました。

本講習会で出された知恵が、それぞれの地域で生かされることが期待されます。



谷口教授のユニークな質問に答える受講者

第1部 モデル地域の実践発表 桃山南小学校 教頭 村井 千種氏

第2部 パネルディスカッション

テーマ「地域ぐるみの見守り活動の推進にむけて」

～地域・学校・行政の連携はうまくいっていますか?～

コーディネーター:同志社大学大学院教授 谷口 知弘氏

パネリスト:

・見守り隊：市原野小学校 子ども見守り隊 福本 隆治氏

福西小学校 安全見守り隊 松崎 始氏

・P T A：桃山南小学校 P T A 会長 塚原 史郎氏

・学 校：七条小学校 校 長 籾内 徹雄氏

・行 政：川端警察署 生活安全係長 藤延 秀則氏

右京区役所 まちづくり推進課長 片山 博昭氏



予防接種会場で、ワンワンボランティア(散歩時の見守り活動)への参加を呼びかけるなど桃山南校区の工夫を凝らした取組を紹介。



*交通誘導が、防犯活動につながっている。
*見守り隊のジャンパーを着ることにより、子どもが安心する。
*やはり、学校・保護者・地域・行政の有機的な連携が必要。

<会場から寄せられた意見の一例>

- ・朝は毎日保護者が交代で、下校時は各種団体の方が見守り活動を行っている。
- ・市のネットワーク形成事業、府からの助成品とも活用している。
- ・中学校区のすべての小・中学校が参加して、念願の支部集会の開催にこぎつけた。
- ・学校から1ヶ月の下校時間を配布してもらって効率的な見守り活動が実施されている。
- ・地域にある大学の学生がボランティアとして下校時に見守り活動を実施してくれている。
- ・生活リズムに合わせて、できる人ができる時にできることをしている。
- ・子どもたちと互いに挨拶を続けているうちに顔を覚え、励みや生き甲斐となっている。
- ・子どもが安心・安全に生活できる社会をいかにして我々大人が取り戻すかが最大のポイント。



紫野小学校区(北区)

学校、各種団体、PTA、防犯ボランティアの見守り活動

紫野学区では、安全安心な登下校ができるようにと、学校・PTA・地域各種団体・地域ボランティアが心を一つにして子どもたちを見守り、声かけあいさつ運動・パトロール活動を実践しています。

登校時は、正門や横断歩道などで、各種団体、PTAや地域ボランティアの声かけあいさつ運動と安全指導を行っています。さらに、自転車での巡回パトロールなど、隙間のない見守り活動を展開しています。

また、下校時には、各クラス保護者が輪番制で「お帰り、気をつけてね」と声かけをして、通学路の巡回パトロールを行っています。同時に地域ボランティアにも見守っていただいています。

平成18年度から、「学校運営協議会 紫野」の中に「安心安全部会」が設置され、登下校の安全、防犯等の充実を地域ぐるみで推進する役割を果たしています。



関係機関との連携

毎年、北警察署、交通対策協議会と連携して「平安騎馬隊による交通安全指導」を実施するとともに、防犯訓練を、北警察署や地域の防犯推進協議会の参画を得て実施しています。

七条第三小学校区(下京区)

七条第三学区では、自治連合会、地域各団体、PTAの皆様方のご尽力により、平成18年6月末に「七条第三学区子ども安心・安全の会」が発足しました。現在、地域の方々約90名、保護者約40名が登録されています。

活動は、毎日、下校時の子どもたちの見守りが中心であり、子どもたちの通学路や、校区内の人通りの少ないところなど危険と思われる場所をパトロールしています。

そして、終了後学校へ戻り、パトロール日誌にその日の様子を記入します。

日誌には、危険箇所の報告だけでなく、子どもたちとの心温まるふれあいの様子なども記入され、地域の方々と子どもたちの絆が深まっていることもよく分かります。

今年2月には、学校へ地域の方々をお招きして「ありがとう給食」を開催し、子どもたちから感謝の気持ちを伝えました。

パトロールのみならず、お散歩や門掃きを登下校の時間にあわせるとか、ジョギングや買い物やお出かけのとき、通勤途上などにも子どもたちを見守るなど、地域ぐるみで、安全・安心な町づくりに取り組んでいるところです。

